

本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

新技術情報クラブ 会員登録年度更新のお礼

日頃から産学官連携事業の推進につきましてご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
今年度も新技術情報クラブをよろしくお願いいたします。

先日、年会費の請求書を送付いたしました。お振込みを宜しく
お願い申し上げます。

今年度も会員の皆様には有益な情報をご提供できるよう、努めていく
所存でございますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、
宜しくお願い申し上げます。

● ————— ●
コーディネータコラム 5月

担当：還田隆 統括コーディネータ

● ————— ●

新技術情報クラブ会員の皆様

連日暑い日が続きますが、皆様にはお変わりなくご活躍のことと存じます。省エネ時代ですので、皆様の職場でも様々な工夫をされておられることとでしょう。

さて、私のコラムが連続していて恐縮ですが、新しい人が職場に加わりましたので紹介いたします。

松井透さんと申しまして 30 代の青年です。滋賀県から来られました。先日 5 月 19 日に開催しましたアカデミックサロンでもスタッフとして参加いただきました。近いうちにご自身からコラムで自己紹介して頂く予定です。

ところで、5 月 29 日（月）に「平成 29 年度国立大学法人等担当理事連絡会議」が一橋講堂で開催され、本学からは理事の早川などが参加致しました。「社会・地域連携及び産学共同研究の推進について」の内容で、特徴のある活動大学として 4 校が指名され、本学からは「山梨大学客員社会連携コーディネータ制度」を中心に事例発表いたしました。

当制度で委嘱している構成機関は13機関300名で、その内で金融機関職員が2/3強を占めます。普段の営業活動等の中から企業のニーズを大学に連携することを主な活動としております。自治体や諸団体の機関では、地域のプロジェクト企画等の相談もあります。最近ではセミナー等の企画もしていただいております。

皆様は新技術情報クラブ会員ですので、直接大学コーディネータ等へ諸々ご相談されて直接の連携が出来る点も会員特典の一つかと思っております。また、まだ制度化に至っておりませんが、学術指導を大学と連携する際の、非会員に比べての特典が作れたらよいなと考えております。ぜひ、大学をご活用いただければ幸いです。

では今後ともよろしく申し上げます。

インフォメーション 目次

01 :	プレスリリース	(4 件)
03 :	助成事業	(1 件)
02 :	お知らせ	(1 件)



■01 プレスリリース (5/15~5/31) (4 件)

■ <http://www.yamanashi.ac.jp/prerelease>



(1) 平成 29 年度「山梨大学大村智記念基金奨学金授与式」 举行

平成 29 年 5 月 17 日 (水)、甲府キャンパスにおいて、平成 29 年度山梨大学大村智記念基金奨学金授与式を挙行了しました。

この奨学金は、ノーベル医学・生理学賞を受賞された本学卒業生・大村 智 特別荣誉博士の「若者の学業を奨励したい」との強いご意向を踏まえ、「山梨大学大村智記念基金」を活用し、昨年度から大学独自で学部学生に対し、返還不要の奨学金を給付しています。

授与式では、今年度給付する医学部医学科 5 年生 3 名と他学部・学科 1 年生 15 名の計 18 名に対し、島田眞路学長が目録と大村博士記念色紙を手渡し、「次の大村先生を目指して頑張ってください」と激励しました。また、来賓代表として天野 一 全学同窓会長から「大村先生のご厚意を受け止め、奨学金を大切にしてください」とお祝いの挨拶を頂き、奨学生は謝辞と将来の夢などを述べました。

(2) 山梨大学医学部附属病院防災トリアージ訓練の実施について

平成 29 年 5 月 20 日 (土)、医学部附属病院において防災トリアージ訓練を実施し、本学教職員の他、甲府南消防署、山梨県、甲府市、中央市、他医療機関、自治会、ボランティアなどにもご協力いただき総勢 620 名以上が参加しました。

現場ではトリアージゾーンや各診療ゾーンが設置されるなど、傷病者を受け入れる態勢を整えました。その後傷病者が運び込まれ、4段階にトリアージされた後、各ゾーンでは迅速かつ適切な処置が施されました。

(3) 地域防災・マネジメント研究センター

平成28年度事業成果と平成29年度事業計画の発表

平成29年5月24日(水)、甲府キャンパスにおいて、地域防災・マネジメント研究センターが平成28年度事業成果と平成29年度事業計画の発表会を開催しました。

当センターは防災減災・維持管理・都市環境の各部門において、山梨県や国土交通省、県内防災関係機関との連携事業及び他大学・研究機関やNPO、民間企業等と共同で研究開発に取り組んでいます。

発表会では鈴木猛康センター長が開会挨拶し、平成28年10月より同センターが本学総合研究部(工学域)附属施設に位置付けられたことにより「研究・教育拠点としてさらに地域貢献に邁進したい」と述べました。また、山梨県県土整備部や防災局からもご挨拶を頂戴しました。

その後、佐々木邦明 副センター長、齋藤成彦教授、秦 康範 准教授、吉田純司准教授から、地域でのリスクコミュニケーション、道路等インフラの維持管理や技術開発、学校での実践的な防災教育など、幅広い分野における研究の成果や進捗状況が発表されました。また県防災局からは、本学や市町村と連携した防災リーダー養成講座が紹介されました。

(4) 国際宇宙ステーションの「きぼう」で長期保存した精子 DNA の正常性と宇宙マウスについて (発生工学研究センター)

発生工学研究センターの若山清香 特任助教、若山照彦教授および JAXA の矢野幸子主任研究開発員らの研究グループは国際宇宙ステーションにある日本実験棟「きぼう」で長期保存したマウス精子の DNA 損傷度を明らかにし、健康な産仔を作出することに初めて成功しました。この成果は米国科学アカデミー紀要 (PNAS) の「In This Issue」にノミネートされ、5/23 にオンライン掲載されました。新聞やニュースでも取り上げられておりました。

【本研究のポイント】

- ◎国際宇宙ステーションで長期保存して持ち帰ったフリーズドライ精子を使って、世界初の宇宙精子由来のマウス (宇宙マウス) が誕生
 - ◎宇宙放射線は精子 DNA にダメージを与えるが、受精や発生に影響を与えない
 - ◎網羅的遺伝子発現解析などにより宇宙マウスが正常であることを証明
 - ◎哺乳類の宇宙生殖と次世代への影響を調べて世界初の報告となる。
-

□ ■

■02 公募情報 (1件)

■
□ ■

山梨県では、中小企業の皆様が、戦略産業分野（医療機器関連産業、燃料電池関連産業、スマートデバイス関連産業、生産機器・業務機器システム関連産業の4分野）への参入や技術力の強化のため、雇用する技術者・技能者に、社内又は社外において先端技術等の修得のための研修を受講させる場合に、研修費用の一部を助成します。

詳しくは、ホームページ記載のリーフレットを参照ください。

<https://www.pref.yamanashi.jp/sangyo-jin/documents/jyoseikinri-fu.pdf>

1. 助成の対象となる事業主

戦略産業分野に関する次のいずれかの業種に該当し、県内に本社又は工場を有する中小企業事業主

（生産用機械器具製造業、業務用機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業、電気機械器具製造業、プラスチック製品製造業、金属製品製造業、情報通信機械器具製造業、輸送用機械器具製造業、情報サービス業 ※標準産業分類による）

2. 助成の対象となる研修

(1) 社内研修：自社に外部講師等を招聘して行う研修

(2) 社外研修：次のいずれかの教育訓練機関等へ雇用する技術者・技能者を派遣して行う研修

・IoTなど戦略産業分野に関する専門的な研修が実施可能な民間企業、団体

・公共職業能力開発施設

・学校教育法の教育機関

・公私立の試験研究機関

・中小企業大学校及びこれに準じる機関

・その他知事が認めるもの（やまなし匠の技・伝承塾等）

※「やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクト」として実施する研修は対象外です。

(3) 技術力の向上を目的とした先端技術又は専門的技術・技能の修得に関するもので、1日3時間以上、合計6時間以上であること（管理力の向上を目的とした研修を除く）。

3. 助成の対象となる経費など

(1) 社内研修

講師等謝金、講師等旅費、講師等宿泊費、テキスト・教材費、会場借り上げ料、設備機器等使用料

(2) 社外研修

参加者旅費、参加者宿泊費、研修等参加費、テキスト・教材費、設備機器等使用料

(3) 助成額は、実費の1/2以内とします。

※旅費、宿泊費は山梨県職員旅費条例に規定する額を上限とします。

※受講者1人当たり5万円を上限とします。（予算の範囲内）

4. 問い合わせ先

山梨県産業労働部産業人材育成課

住所：〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1

電話番号：055 (223) 1566 ファクス番号：055 (223) 1560



■03 お知らせ (1件)

山梨大学「研究者総覧」の名称変更とリニューアルについて

山梨大学の先生方の研究情報は、「研究者総覧」で公開しておりましたが、内容もリニューアル。名称も「山梨大学 教員情報検索」に変更になりました。研究推進・社会連携機構 HP からリンクされています。画面が変わらない場合は、キャッシュのクリアをお願いします。

掲載 URL

<http://nerdb-re.yamanashi.ac.jp/scripts/websearch/index.htm>



- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。

